



全国学力・学習状況調査の結果について

4月に、6年生が「全国学力・学習状況調査」に取り組みました。その結果と分析から見えてきた敦賀西小学校の児童の特徴についてお知らせします。これらの結果をもとに、学校全体で授業改善に取り組み、学力のさらなる向上を目指しています。ご家庭でもご協力のほどよろしくお願いいたします。

児童質問紙の結果から

【良好な点】

- ◎将来の夢や希望をもっている。
- ◎いじめはどんな理由があってもいけないと思っている。
- ◎人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- ◎生活習慣が整っている。
 - ・朝食を毎日食べている。
 - ・毎日、同じくらいの時刻に起きている。
 - ・学校の宿題をしている。

生活習慣の振り返りの効果が表れています。これらの成果が維持できるよう、これからもご協力をお願いいたします。

敦賀西小学校の子どもたちは、毎日元気に活動しています。善悪の判断を正しく行い、自分のことだけでなく友だちや下級生のことも考えながら生活しています。そのことが調査の結果からも伺え、とても嬉しく思っています。これからも、素直な心で成長していくよう見守りつつ、子どもたちを導いていきたいと思えます。

【改善していきたい点】

- ▽予習・復習やテスト勉強などの自主学習において、教科書を使いながら学習している。
- ▽新聞を読んでいる。

自主学習で、基礎基本の定着や学習のまとめ、テスト勉強などを行っていけるよう指導を始めています。



新聞を読む子は、学力面での調査結果も良いとの分析もあります。今年度、アタックタイムを活用し、新聞記事を読んで問題を解いたり、自分の考えを書いたりする活動に取り組んでいます。はじめは戸惑いを見せていた子どもたちでしたが、少しずつ自分の考えをまとめることが、すばやくできるようになってきています。

ご家庭でも、ぜひ新聞記事について親子で一緒に考える時間を作っていただくとありがたいです。社会のできごとなどにも興味や関心が広がり、子どもたちの視野が大きく広がることに繋がると思います。


教科に関する結果から

国語・算数・理科 すべてにおいて、全国・県の平均正答率を上回りました。授業や家庭学習を通して、着実に力が付いてきています。苦手としていた「自分の考えを書く」ことも少しずつ改善の傾向がみられます。授業の終末5分間を活用し、振り返りの時間の中で授業のまとめをおこなう活動が功を奏してきているものと考えています。

今後さらに敦賀西小学校の子どもたちの力を伸ばすため、次の点に着目し取り組んでいきます。

国語 「特に正答率が高かった内容」	「課題と思われる内容および改善のための取組」
<p>◎自分の想像したことを物語に表現するために文章全体の構成の効果を考える（書く能力）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語を書くときの構成の工夫の説明として適切なものを選ぶ。 <p>◎登場人物の心情について、情景描写をもとに捉える（読む能力）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心に残った理由として適切なものを選ぶ。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>▽漢字を文の中で正しく使う (言語についての知識・理解・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じ漢字を使う言葉を選ぶ。 せつ極的→(面せき 成せき せき任) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【対策】一つの漢字には複数の使い方があること、音が同じでもへんやつくりで意味が違ってくことを理解できるように、使う場面と関連づけて指導していきます。</p> </div> <p>▽話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる(話す・聞く能力、書く能力)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【対策】聞き手や読み手を意識した、「話す力」「書く力」をつけるために、新聞を利用し、条件付けした話し合い活動や、作文に取り組みます。</p> </div>

算数 「特に正答率が高かった内容」	「課題と思われる内容および改善のための取組」
<p>◎角度を読み取ったり、空間の位置関係を正確に捉えたりする(数量や図形についての技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分度器の目盛りを読み、180°よりも大きい角の大きさを求める。 ・空間の中にあるものの位置を正しく書く。 <p>→課題であった図形が改善されました。</p> <p>◎図形の構成要素や性質を基に、定理を記述するなど、算数的表現を使いながら説明する(数学的な考え方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つの点の周りに集まった角の大きさの和が360°になることを、着目した図形とその角の大きさをもとに書く。 	<p>▽わり算の意味、線分図の意味などの、知識の定着 (数量や図形についての知識・理解)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・$12 \div 0.8$の式で求められる問題を選ぶ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【対策】計算などの技能面だけではなく、図から立式への意味のつながりを大事にした授業を構成します。</p> </div> <p>▽グラフや表などから読み取ったことを、適切に判断する。 (数学的な考え方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・示された事柄に当てはまるグラフを選ぶ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【対策】算数で学習したグラフや表を社会・理科で活用する場面を確認し、目的に応じて使い分けるなど双方向で学習が生きる授業を構成します。</p> </div>

理科 「特に正答率が高かった内容」	「課題と思われる内容および改善のための取組」
<p>◎調べた結果について考察する際に、問題に対応した視点で分析する(科学的な思考・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥の翼と人の腕のつくりについてのまとめから、どのような視点をもとにまとめた内容なのか選ぶ。 <div style="text-align: center;"> <p>【本に書かれていた内容】</p>  </div>	<p>▽太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係性を目的に合ったものづくりに適用できる。 (科学的な思考・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的の時間帯だけモーターを回すために、光電池の適切な位置や向きを選ぶ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【対策】教科書の単元末に示されている「理科のひろば」を活用し、学習した科学的事象がものづくりに生かされていることを実感させることを通して、科学的な思考を深めていきます。</p> </div>

